

Stand UP! NO.21

2017年1月26日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

事実上「2017春闘」スタート!!

主要企業の労使が意見を交わす「労使フォーラム」が1月23日～24日にかけて開催され、事実上の「春闘」がスタートしました。今年も安倍政権が企業に対してベアを含めた賃上げを要請しており、4年連続での「官製春闘」となっています。

この流れに対してフォーラムの中で連合（日本労働組合総連合会）会長は「ボールは経済界に投げられている」と発言し、2%程度のベア要求を掲げています。一方の経団連（日本経済団体連合会）会長は「収益が拡大した企業や中期的なトレンドとして収益体質が強化された企業には年収ベースでの賃上げに前向きな検討をお願いしたい」と述べています。

去年は14年採以降の1号俸加算を勝ち取る!!

一方で私たちJR貨物では17年連続でのベアゼロ回答となっており、会社は職場での私たち青年部員の苦労に報いようとしません!!そればかりか慢性的な要員不足の中で必死に働いてきた結果、中間決算が過去最高水準を達成したにも関わらず、年末手当は1.5カ月の低額回答に抑え込まれました。

しかし、この状況に失望していても状況は変わりません。去年の春闘では闘った結果「14年採以降に1号俸加算」などを勝ち取りました。

昨年勝ち取った諸要求!

- ・平成14年度以降採用された組合員について1号俸引き上げ
- ・通勤手当の支給額の上限を引き上げ
- ・構内手当の業務対象にブレーキ試験、コンテナ積付検査を追加
- ・旅費規程の家財運送料30%引き上げ
- ・インフルエンザ予防接種にかかる補助を4,000円に引き上げ

私たちは「鉄道事業部門の黒字化」のためだけに働いているんじゃない!!自分の生活、家族の生活のために働いています!!

**今春闘で全青年部員の思いを結集させて
ベアを勝ち取ろう!!**